

NEW FACE 紹介

NCNPファミリーの一員になりました



岩坪 威 神経研究所 所長

2020年4月より神経研究所所長として赴任しました。私は神経内科医を経験したのち、神経疾患の病態解明と治療法開発をめざして神経病理学の分野で研究を続けてまいりました。高齢化社会においてアルツハイマー病、パーキンソン病などに悩まれる方々の数が急増していますが、NCNPでの研究により、筋ジストロフィーなどの難治性疾患の治療に光がもたらされたことは朗報です。神経研究所の優れた研究者陣が丸となり、精神、神経、筋の疾患、発達障害で悩まれる方々に明るいニュースをお届け出来るよう努力してまいります。



岡田 俊 精神保健研究所
知的・発達障害研究部長

知的・発達障害研究部は、知的障害、自閉スペクトラム症、注意欠如・多動症、学習症、トゥレット症などの病態解明、診断、治療・支援方法の開発を担っています。そのミッションを果たすべく、精神科・小児科の医師、臨床心理、実験心理、神経生理、脳画像、遺伝・生化学などの多様な専門性を持った研究者が力を合わせて取り組んでいます。また、研修事業を通し、かかりつけ医の発達障害への対応力を高める取り組みを行っています。



鬼頭 伸輔 病院
第一精神診療部長、臨床心理部長（併任）

2020年4月より、第一精神診療部長として着任いたしました。NCNPには、1999年から2003年まで研修医、レジデント、2015年から2017年まで医長として在籍し、3年ぶりに戻ることになりました。

NCNPの精神科は、精神科3病棟123床と医療観察法2病棟68床を有し、診療・研究・教育をミッションとする医療機関として国内屈指の規模となっています。高度専門かつ集学的医療を提供できるよう一層邁進していく所存です。ご指導のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



高尾 昌樹 病院
臨床検査部長

4月から、病院の臨床検査部に赴任させていただきました。当センターを受診されるすべての患者さんの診療が滞りなく行われるために、しっかりとしたサポート体制を作りたいと思います。また、感染性への懸念から、まだ多くの日本の施設で受け入れが進んでいないプリオン病の病理解剖を積極的に行い、日本の感染症、公衆衛生に貢献することも我々の目指すところであります。今後とも、ご指導のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

2020年度にNCNPに入職した部長以上の新人を紹介しています。